



六中だより



令和7年度第10号

(令和8年2月24日発行)

文京区立第六中学校

校長 田中 繁広

六中ホームページ
QRコード



【教育目標】○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める



設計図を描き直すということ

～校長より～

2月。冷たい風の中にも、確かな春の足音を感じる季節となりました。3年生は卒業を目前に、1・2年生は進級を見据え、それぞれが次のステージを意識し始めています。こうした節目の時期に、本校では教育課程のアップデートを進めています。これは新しいことを増やすためではなく、根拠に基づき、「より質の高い学びへと進化させるため」の取組です。

第一の根拠は、国の教育政策の方向性です。文部科学省が示す学習指導要領では、「社会に開かれた教育課程」の実現とともに、「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善を進めることが明確に示されています。育成を目指す資質・能力として、①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等、③学びに向かう力・人間性等の三つの柱が整理され、学校は教育活動全体を通してこれらを育むことが求められています。教科や單元ごとの工夫にとどまらず、学校全体でカリキュラムを設計し直す、いわゆるカリキュラム・マネジメントの推進が必要だとされています。

第二の根拠は、国際的な潮流です。経済協力開発機構（OECD）が進める「Education2030」では、予測困難な時代においては、知識の量よりも、それを活用して新たな価値を創造する力、対立を乗り越えて協働する力、自ら責任ある行動をとる力が重要であると示されています。AIやデジタル技術の進展、社会構造の変化を踏まれば、六中もまた変化し続ける必要があります。

第三の根拠は、子供の権利保障の視点です。子どもの権利条約や、子ども基本法の理念では、子供が意見を表明し、意思決定に参加する権利が明確にされています。さらに文京区でも、4月から「(仮)子どもの権利に関する条例」も施行され、学校は子供の最善の利益を具体的に実現する場であることが求められます。教育課程の見直しは、単なる学力向上策ではなく、「子供を権利の主体として尊重する」学校づくりでもあります。



そして第四の根拠は、本校の実態です。生徒による授業アンケートや「おしゃべりタイム」等での対話からは、より主体性になれる、周囲と協働して行う、体験的な要素をもつといった授業を求める声が寄せられています。一方で、学力調査等の分析からは、学んだ知識を活用して判断する力に伸びしろがあることも見えてきました。これらの生徒の声やデータは、私たちに改善の方向性を示してくれる大切な「鏡」です。

本校には、エデュケーション・アップグレードプランをもとにした授業改善の取組、六中三大行事、起業家教育プログラム、夏期チャレンジプログラム、多様な生徒会活動、地域学校協働本部や同窓会との連携など、さまざまな特色ある取組がすでに数多く行われています。加えて令和8年度は、文京区子どもの権利に関する条例を踏まえた生徒主体のルールづくりの推進、起業家教育プログラムのさらなる充実、水曜日のノー部活デー実施なども加わります。これらを点ではなく線として結び、教育課程全体の中で位置付け直すことこそが、今回のアップデートの核心です。

教育課程は、学校の「設計図」です。その設計図を、根拠に基づき、子供たちの実態に即して描き直すこと。それは、未来への責任です。六中は、変化を恐れず、しかし流行に流されず、確かな根拠と対話に基づいて進化し続ける学校でありたいと考えています。

令和8年度からは、部活動等の活動を行わない「ノー部活デー」を、毎週水曜日に設定する予定です。生徒の自主的な活動時間を確保して自主性を涵養するとともに、教職員の働きやすさと働きがいと両立する働き方改革も同時に推進してまいります。

六中生の活躍

部活動や校外での六中生の活躍について紹介します。

○ 文京区冬季バドミントン学年別大会（令和8年1月25日実施）

女子ダブルス 第1位 ** * * . * * * * * (Bブロック大会進出 第3位)

男子ダブルス 第3位 * * * . * * * *



2学年鎌倉校外学習が行われました

1月31日(金)に、自ら計画した班別行動を実践することで修学旅行の充実を図ること、また日本の文化についての理解を深めることを目的として、2学年の鎌倉校外学習が実施されました。寒さもあり、また初めての班行動で試行錯誤もありましたが、全班大きなトラブルもなく、自分たちで考え判断して、それぞれの行程をまわることができました。今回の取組で得た学びを、最上級生での修学旅行にしっかりとつなげてくれることでしょう。

保護者の皆様には、当日のご準備にご協力いただきありがとうございます。修学旅行の際もよろしくお祈りいたします。



【いざ鎌倉】横須賀線に乗ってよいよ鎌倉に向けて出発です。



【明月院】あじさいの季節ではありませんが、生徒の表情は晴れやかです。



【若宮大路】鳥居をバックにポーズ。八幡宮に近づく道は狭くなります。



【高德院】班行動に頑張る六中生を大仏様も優しく見守ります。



【銭洗弁財天】小銭だけでなくお札も念入りに洗った人がいたとか？



【ちょっと一息】仲間たちとおいしい味覚に舌鼓を打つのも楽しみの一つですね。

1学年歌舞伎教室が行われました



2月6日(金)に本校アリーナにおいて、日本の伝統芸能を体験し、生徒たちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うことを目的として、1学年対象の「歌舞伎教室」が行われました。

NPO 法人の伝統文化みらい塾から立花志十郎先生をお招きして、歌舞伎の立ち回り(殺陣)の体験、演目「面売り」鑑賞、化粧実演(隈取り)、長唄三味線の解説と実演、歌舞伎「五条橋」上演と、さまざまなプログラムを体験しました。1年生の生徒たちは楽しく盛り上がりつつも、よく学んでいました。生徒たちには、グローバル化・多様化する国際社会の中であっても日本の伝統の重要性を忘れずにいてほしいと願います。



【殺陣の体験】木刀を使って歌舞伎の一場面の動きを体験しました。



【化粧実演】生徒の代表が立花先生から直接化粧をしていただきました。



【歌舞伎「五条橋」上演】牛若丸と弁慶のやり取りを鑑賞しています。

第5回学校運営協議会が行われました



2月5日(木)に、第5回の学校運営協議会が行われました。今年度最後となった学校運営協議会の前に、今回も各学年の授業の様子を参観していただきました。毎回の授業参観を楽しみにされている委員の方も多く、今回も六中生たちの学びの様子を興味深くご覧いただきました。

協議会では管理職や各主任から、各学年の近況や3学年の進路希望、来年度の予定、学校アンケートの結果等について説明がありました。委員の皆様からは、学校の取組について以下のようなご意見をいただいています。

※学校アンケートの結果等については、次回の六中だよりでお伝えします。

令和8年度の主な行事日程(予定)

- 2学年防災宿泊体験
令和8年5月8日(金)・9日(土)
- 運動会 令和8年5月23日(土)
- 3学年修学旅行
令和8年6月4日(木)~6日(土)
- 学習発表会 令和8年10月31日(土)
- 百人一首大会 令和9年1月16日(土)

【協議会でいただいた主なご感想やご意見】

- ・学年ごとの姿や変化の様子が見られ、リーダーたる六中生としての成長をととても嬉しく感じる。
- ・卒業生から「六中に行きたい」「先生と会いたい」といった声が聞かれる。六中の素晴らしさは、卒業してはじめて実感できるものだと感じる。
- ・先生たちからの行事の報告から、生徒の素直な活動の様子が聞かれてうれしく思う。
- ・3年生のテスト演習は真剣な姿であり、本番での実力発揮を願いたい。そのために朝型が効果的である。
- ・それぞれの授業が3年後、5年後を見据えて、工夫して作られた授業だと感じた。中学生の時にかけられた言葉は忘れないもので、一番育ててもらいたいのは自己肯定感である。
- ・幼稚園でも運動会などの振り返りでタブレットは使用しているが、従来の方法との併用がよいと感じている。



今後の主な予定 (3月末まで)

令和8年2月

日	曜日	予定
24	火	学年末考査(英・音・技家)
25	水	学年末考査(社・理・美)
26	木	学年末考査(国・数・保体)
27	金	領域診断テスト(1・2)

令和8年3月①

日	曜日	予定
2	月	TOKYO GLOBAL GATEWAY(2) ふれあい給食(1)
5	木	生徒委員会 笑顔と学びの体験活動プロジェクト(3)
6	金	WBC観戦(全)

区から区内小・中学校を対象に、2026 ワールド・ベースボール・クラシック「オーストラリア対チェコ」戦の観戦に行く機会の案内がありました。給食後、電車で東京ドームに移動して観戦します。世界規模のイベントから、生徒たちには様々なことを感じ取って欲しいと思います。詳細は配布済みのご案内をご確認ください。

令和8年3月②

日	曜日	予定
9	月	全校朝礼 避難訓練 中央委員会
11	水	校外学習(3)
13	金	卒業式練習(1・2) 三送会
16	月	生徒朝礼
17	火	卒業式予行
19	木	卒業式
23	月	⑤⑥カット 保護者会
24	火	給食(終) ⑥カット お別れの会 大掃除
25	水	修了式
26	木	春季休業日(始)
27	金	六中閉庁日

※現段階の予定ですので、後日配布の月行事予定表を改めてご確認ください。